



2022年 3月11日
第159号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



社員・家族の幸福？ 私たちの生活実感は厳しくなっている！

組合員・家族の声 パート②

学資保険のボーナス払いをしたのでボーナスは少しも手元に残らなかった。

子どものために将来に備える予算が減ってしまった。

洋服が全部お下がりがい…
フラールもお古ばっかりい…

学費の工面、貯金が出来ない。

貯金が増えなかった。

貯金ができなくなった。

住宅ローン支払いに苦慮。厳しくなった。

この先の賃金上がる保証がなく借金してまでマイホームを持つとは思えない。

やはり持ち家のローン返済スケジュールが、苦しくなりました。それと、子どもにかけられる諸経費が少なくなりました。会社に怒いです！！

貯金ができなくなった。車も買えない。

物価が上がっているなか収入が減って、趣味に回す金額を抑え、生活費を削るために安いものを探す、応援チケットを活用するなどしました。

生活費がカツカツになった。

このままでは各支払いの見直しを考えないといけない。

貯金額が大幅に減り、子供のための学費を貯める余裕がなくなった。学資保険に加入していないので、今まで貯めた分で足りるか不安だが、足りない場合は銀行から借りるしかないと考えている。これ以上、賃金カットされると、日常生活すら、まっとうにできなくなる。



資産形成速度を見直す影響がでた。

いきなり生活水準を、切り詰めるのはきびしいので、今までの貯蓄から少しずつ切り詰めているのが現状です。

日々の生活でいっぱい。子供に買ってあげられるものが減りました。

年収が減った影響で、日々の使うお金を切り詰めるようになった。

生活は限界だ！ 22春闘満額回答を強く求める！